

市街化区域対象

(浸透施設は市街化区域でも一部補助対象外の地区あり)

雨水貯留タンクや浸透ます等の 設置費を補助します

みんなで取り組むことで、
大きな効果につなげましょう

タンクやますなどをつけると
豪雨による浸水被害の軽減につながり、
地下水保全にも貢献します

一般住宅だけでなく
集合住宅や事務所、
駐車場なども対象です。
事業者の方も
ぜひ制度をご利用ください!

① 貯留タンク

② 浸透ます

③ 浸透トレンチ

④ 浄化槽転用槽

① 貯留タンク

屋根に降った雨水を
貯める施設

◇貯めた雨水を庭木の水やり
などに利用できます

② 浸透ます・③ 浸透トレンチ

雨水を地下に浸透させる施設

◇設置することにより、水はけが良
くなり、地面にしみ込んだ雨水は地下
水になります

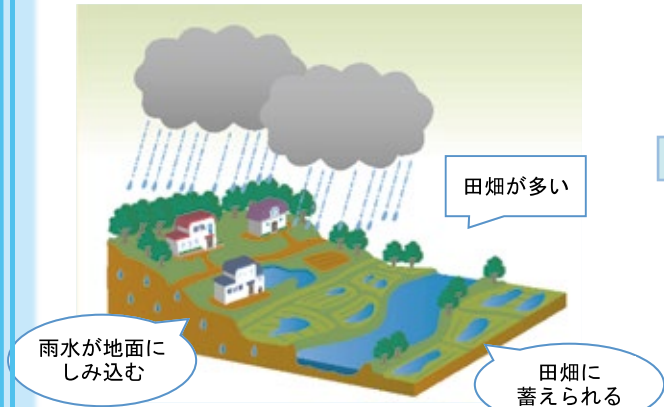
④ 浄化槽転用槽

不用になった浄化槽を転用
して、雨水を貯める施設

◇貯留タンクと同じように活
用できます

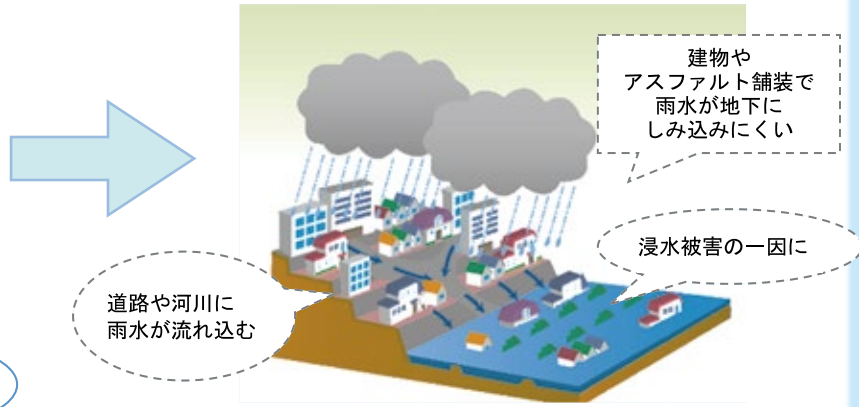
雨水について考えてみよう!

■ 開発が進む前



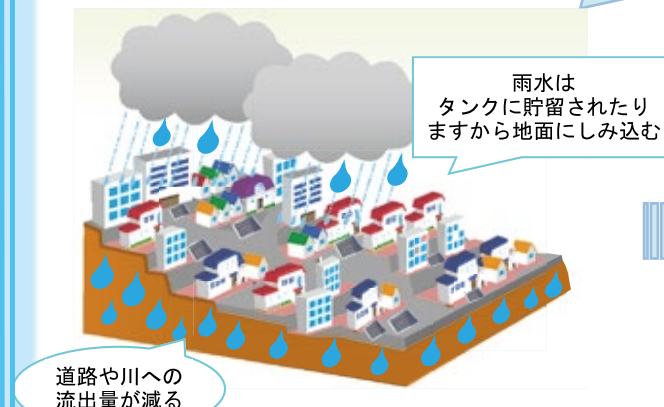
昔は田畑が多く、雨水は地面にしみ込んでいたため、川へ流れる量はそれほど多くはありませんでした。

■ 開発が進んだ後



今は、建物やアスファルト舗装が増えたことにより、地面にしみ込む雨水が減り、一気に道路や川へ流れ込むようになりました。集中豪雨や台風になると、一部では浸水被害や川の氾濫が発生したりしています。また、地面にしみ込む雨水が減ると、地下水や、平常時の川の水量が減少し、水の循環を妨げる要因の一つとなっています。

■ タンクやますがつくと



■ タンクやますがたくさんつくと



このような被害を軽減する取組として、「雨水貯留・浸透施設の設置」があります。雨水を貯めたり、浸透させたりすることを地域全体に広げていくことで、雨水の流出を抑え、道路や河川へ一気に流れ込まないようにすることができ、地下水の保全にもつながります。

SUSTAINABLE DEVELOPMENT GOALS



- 11 住み続けられるまちづくりを
- 13 気候変動に具体的な行動を
- 17 パートナリシップで目標を達成しよう

雨水を貯めたり浸透させたりすることは、
世界共通の目標であるSDGsの達成にも寄与します

市街地の多くは皆さまの土地です。
一つ一つの取組は小さくても、みんなで
取り組めば大きな効果につながります!



災害に強く、恵み豊かなまちへ

補助の概要

タンクの購入やます等の申請前に、必ず別紙「申請留意事項」をご確認ください。

補助の対象(補助対象地区については、ホームページを確認頂くか、お問合せ下さい)

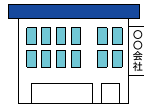
市街化区域※に土地又は建物を所有又は占有している方(法人含む)

※ 浸透施設は、市街化区域でも一部補助対象外の区域があります。

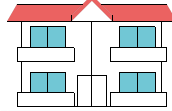
一般住宅



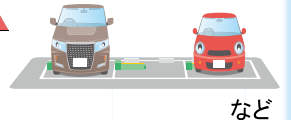
事務所



集合住宅

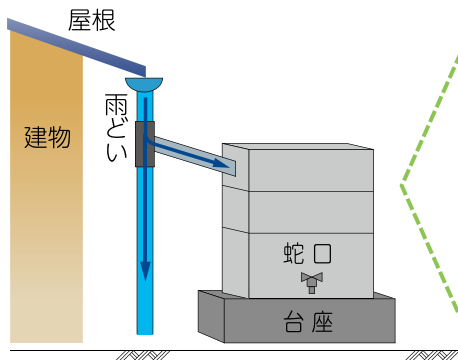


駐車場



雨水貯留施設(タンク)を設置する場合

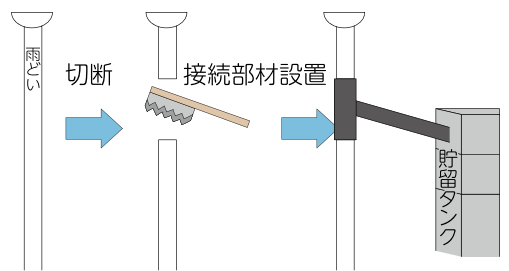
規格	設置数の限度	補助額	上限額
100リットル以上の蛇口を備えた製品	建物1棟につき2基まで	設置にかかる経費の2/3	100～300リットル未満・・・4万円/基
			300～500リットル未満・・・6万円/基
			500リットル以上・・・8万円/基



〈補助の対象となるもの〉

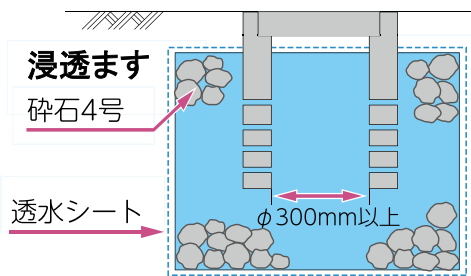
- タンク本体に加え、タンクの使用に最低限必要な用具
- ・雨どいとの接続器具
 - ・タンクの転倒防止用具
 - ・架台が本体についていない場合のブロック等

貯留タンク取付方法

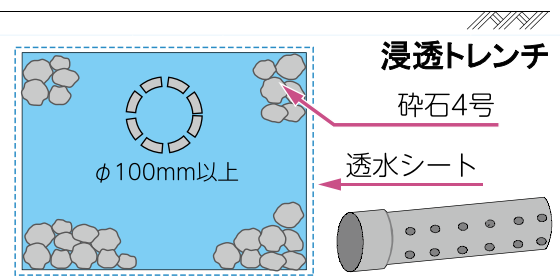


雨水浸透施設(ます・トレンチ)を設置する場合

	規格	設置数の限度	補助額	上限額
ます	内径300mm以上	土地又は建物1棟につき 6基まで	設置にかかる経費の2/3	3万円/基
トレンチ	内径100mm以上	土地又は建物1棟につき 24mまで		1万円/m

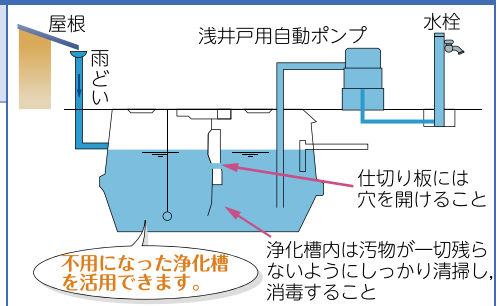


掘削幅・深さ等に基準があります。申請書記入例や設置要領をご確認ください。



浄化槽を雨水貯留タンクに転用する場合

規格	設置数の限度	補助額	上限額
浅井戸自動ポンプ及び水栓を備えている施設	建物1棟につき1基まで	設置にかかる経費の2/3	6万円/基



補助の対象になる人は？

- ◆ **市街化区域**※に土地または建物を所有，占有し，市税・下水道受益者負担金・下水道使用料及び水道料金を完納している方です。(納付状況については，申請後に市が確認を行います。)
- なお，浸透施設は，市街化区域でも一部補助対象外の区域があります。



※補助対象地区については，ホームページで確認していただくか，市へお問い合わせ下さい。

費用はどのくらい？

ポイント使用分，配送費(送料)，申請手数料などは補助対象外です

- ◆ 過去の実績をご参照ください。
- なお，設置する製品や大きさ等により金額は異なります。

代表工事例	設置費 (R3平均)	補助額※	自己負担額※
貯留タンク(自己施工)	約42,000円/基	28,000円/基	14,000円/基
貯留タンク(業者施工)	約72,000円/基	40,000円/基	32,000円/基
浸透ます(業者施工)	約51,000円/基	30,000円/基	21,000円/基
浸透トレンチ(業者施工)	約17,000円/m	10,000円/m	7,000円/m

貯留タンクは，
150ℓより算出

一般住宅に
設置する場合

・R2年度の実績より
・ますの設置費は，含まれていません

※この場合の補助額と自己負担額は，R3年度の平均設置費より算出しています。

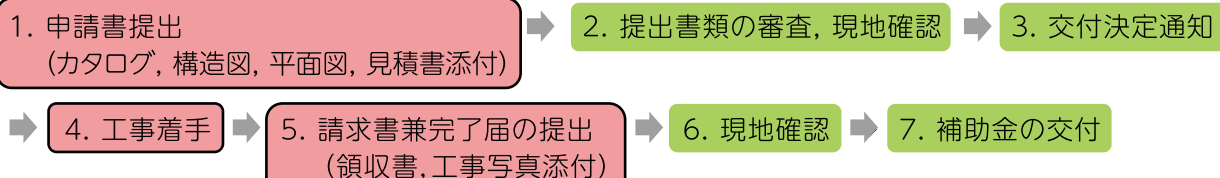
手続きの流れは？

は市が行う事務手続き

- ◆ 貯留タンクの場合(設置後に申請) ※補助の対象については，事前にご確認ください。
- 浸透施設と同時に申請する場合は，下記浸透施設の場合の手順となります。



- ◆ 雨水浸透施設，浄化槽転用槽の場合(設置前に申請)



設置後は効果を持続させるために，適切な維持管理をお願いします。

申請書はどこにあるの？

- ◆ 申請書は右表のとおり用意しています。
- ◆ 申請の受付は工事受付センターのみです。
(持参又は郵送)

	工事受付センター	地区市民センター	市ホームページ
貯留タンク	○	○	○
雨水浸透施設	○	×	○
浄化槽転用槽	○	×	○



★補助の対象については，事前にホームページで確認，または市へお問い合わせ下さい。

問合せ先

宇都宮市上下水道局 工事受付センター 接続工事受付グループ

Tel 028-633-3164 Fax 028-633-3427

E-mail u4325@city.utsunomiya.tochigi.jp

〒320-8543 宇都宮市河原町1-41

↓補助金制度について



↓設置者の声入力フォーム

